

SWCC・FURUKAWA

年 月 日
仕様書番号： SF-0042A

殿

600V アース線付
ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形

仕様書

(EM 600V EEF/F(G))

SFCC株式会社



協和電線工業株式会社

600V アース線付 ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形
(EM 600V EEF/F(G))

1. 適用規格

この仕様書の適用規格を次に示す。特に指定のない限り、規格は最新版を適用する。

JIS C 3605 600V ポリエチレンケーブル

JIS C 3005 ゴム・プラスチック絶縁電線試験方法

JCS 4520 アース線付 600V ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル

日本電線工業会 技資第 130 号「照明器具用電線・ケーブルの紫外線劣化促進試験」

2. 構造

付表、断面図及び次による。

- (1) 導体 : JIS C 3102 に準じた電気用軟銅線による単線
- (2) 絶縁体 : ポリエチレン
平均厚さ：付表の値の 90%以上
最小厚さ：付表の値の 80%以上
- (3) 線心の識別 : 絶縁体又は絶縁体表面の着色による。
2 心：黒・白
アース線：緑 (1.6mm)
- (4) シース : 耐燃性ポリエチレン
色：灰色
平均厚さ：付表の値の 90%以上
最小厚さ：付表の値の 80%以上

3. ケーブルの表示

適切などころに次の事項を連続表示する。

- (1) ブランド名 (SWCC・FURUKAWA)
- (2) 電気用品表示 (PSE マーク)
- (3) 製造業者略号 (KYOWA)
- (4) 製造年
- (5) 記号 (EEF/F(G))
- (6) 心数・導体サイズ (2×2.0+1.6(アース))
- (7) 耐燃の旨の表示 (タイネン)
- (8) 耐紫外線の旨の表示 (タイシガイセン)
- (9) ストレートライン

4. 試験

JIS C 3005 により工場出荷前に次の試験を行う。

- (1) 外観
- (2) 構造
- (3) 導体抵抗
- (4) 耐電圧(水中又は空中のいずれかによる。)
- (5) 絶縁抵抗

5. 包装

1条ずつドラム巻き又はたば巻きとし、運搬中損傷の恐れがないように適切な方法で行う。

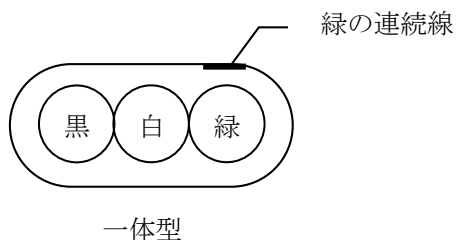
6. 特性
下表の通りとする。

項目		特性	
導体抵抗		付表の値以下	
耐電圧	水中	付表の試験電圧に1分間耐えること。	
	空中	付表の2倍の試験電圧に1分間耐えること。	
絶縁抵抗		付表の値以上	
絶縁体及びシースの引張り		引張強さ	10MPa 以上
		伸び	350%以上
加熱	絶縁体、シース (90±2℃×96 時間)	引張強さ	加熱前の値の80%以上
		伸び	加熱前の値の65%以上
加熱変形 (75±3℃×0.5 時間)		絶縁体 及び シース	厚さの減少率 10%以下
耐寒(-15±0.5℃)		シース	試験片が破壊しないこと。
難燃(傾斜試験)		完成品	60 秒以内に自然に消えること。
発煙濃度		絶縁体 及び シース	6 回の試験の結果、平均値が 150 以下であること。ただし、始めの 3 回の値がいずれも 150 以下である場合は、3 回で合格とする。
燃焼時発生ガス	酸性度		2 回の試験の結果、いずれも pH4.3 以上であること。
	導電率		2 回の試験の結果、いずれも 10 μS/mm 以下であること。
耐紫外線(※) (75℃×1500 時間)	外観	試験片すべての表面に目視にて明らかなひび、割れの発生が無いこと。	
	引張強さ	参考とする。	
	伸び	試験片平均の伸びが 50%(絶対値)以上。	
	耐電圧	試験片すべてが 1500V に 1 分間耐えること。	

※：試験方法は、日本電線工業会 技資第 130 号「照明器具用電線・ケーブルの紫外線劣化促進試験」による。

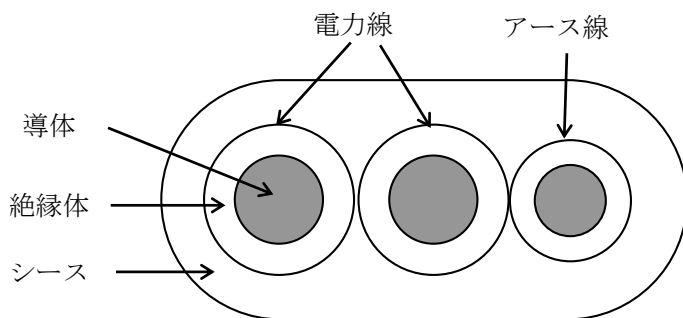
識別・配列図

2心+アース線



断面図

例：一体型



付表 アース線付 600V ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形
(EM 600V EEF/F(G)) 一体型

線心数	導體径 mm	絶縁体 厚さ mm	シース 厚さ mm	仕上外径 (約) mm	最大 導體抵抗 (20℃) Ω/km	試験電圧 V	最小 絶縁抵抗 MΩ・km	参考	
								概算質量 kg/km	標準条長 m
3	2	2.0	1.5	6.6×13.5	5.65	1500	2500	140	100
	1	1.6			8.92				